

境木保育園		29年度	7月指導計画 (3歳児)	いちご組	園長印 	担任 池田
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価	
・ 気の合う友達と誘い合って好きな遊びを楽しんでいる反面、玩具等の取り合いが多くみられる。 ・ カブトムシ、ザリガニ、ダンゴ虫等を見たり触れたりしながら興味をもっている。 ・ 夏祭り、七夕、プール等夏の行事に興味を持つ。		・ 水遊びなど夏ならではの遊びを楽しむ。 ・ 夏の生活の仕方を知り、身の回りのことを自分で行おうとする。 ・ 自分の思いやしてほしいことを言葉や身振りで伝えようとする。		・ 3(月)、24(月)英語 ・ 7(金)七夕の集い ・ 14(金)夏祭り ・ 18(火)避難訓練 ・ 26(水)誕生日会		
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り	
生命・情緒 健康・人間関係 養護・教育 環境・言語・表現	・ 一人ひとりの健康状態を把握し、快適に過ごせるようにする。 ・ 室温が高くなりすぎないように調整する。 ・ 自分で尿意や便意を知らせたり、促されて排泄する。オムツで過ごしている子は少しずつパンツですごすことに慣れる。 ・ 汗をかいたらシャワーをしたり、休息や水分補給を十分にとり、快適に過ごす。 ・ プール遊びや水遊びなど夏ならではの遊びを楽しむ。 ・ 水着や汚れた衣服の着替えなど身のまわりのことを保育士に手伝ってもらいながら自分でしようとする。 ・ 好きな遊びを見つけたり、友達と関わって遊んだりする。 ・ 夏の野菜や花、虫などを観察したり触れたりする。 ・ 自分の思いやしてほしいことを言葉や身振りで伝えようとする。 ・ 友達と一緒に絵本や紙芝居を見る。 ・ 七夕の話を聞いたり、絵本や紙芝居を見たりして七夕について知る。 ・ 夏まつりに楽しく参加する。 ・ 身近な素材や材料、用具を使って、製作を楽しむ。	・ 換気したりエアコン・ファンを使用する ・ おもらしに対応しやすいよう雑巾などを用意する。 ・ 動線がわかりやすいようにする。タオルやパンツなど子どもが自分で取りやすいようにする ・ 取りやすい所にジャグなどを置く ・ 着替えでは十分なスペースが一人ひとりとれるよう留意する ・ トラブルになりやすい子の近くに保育士がつく ・ 絵本や図鑑などを用意する ・ 部屋の隅やはらっぱ文庫なども活用し落ち着いて話ができる空間を用意する ・ 子ども達の興味や季節感を考え教材を用意する ・ 笹を飾り雰囲気を楽しめるようにする ・ 製作では取り組みやすいよう準備をする		・ ゆったりと安心できるような時間に余裕をもつ ・ トイレトレーニングは家庭と様子を伝え合いながら進める ・ 危険が無いよう見守る。連絡ノートの可・否の印を必ず確認する ・ 水分補給の声掛けをする ・ 手順がわかりやすいよう説明する。出来ない所は保育士も手伝いやり方をおしえる ・ 子ども達の遊びの様子をみながら遊びが発展する様環境設定をする ・ 昼食時やお散歩などで声を掛け興味を自然と持てるようにする ・ 個々の気持ちを代弁し受け止める。言葉にできた時には一緒に喜び励ます ・ 読み聞かせをしたり新しい絵本を用意したり本の内容に興味を持てるようにする ・ はさみを使用する時には必ず約束事を話し安全に行えるようにする		
	・ 楽しい雰囲気の中で食事をしながらマナーを知る。 ・ 箸の使い方を知る	・ 食事の温度を留意し涼しい中食事ができるようにする。 ・ 個々によりあらかじめ減らしスプーンも使い無理なく食べられる様にする。		・ 保育士も一緒に会話をし、楽しく食事をする。個々の喫食状況を把握し援助していく。		
				みつに地域とのかかわり	家庭との連携	
				・ 戸外で地域の方に会った時に挨拶をする。 ・ 地域の方も一緒に夏祭りを楽しむ。	・ 連絡帳のプールやシャワーの印に必ず記入してもらう。 ・ 子どもの体調について連絡しあう。感染症がでた場合は保護者にも情報を伝える。 ・ お便りで子ども達の取り組みや楽しんでいる姿を伝える	
				長時間保育		
				・ 室内の温度湿度を調節し快適に過ごせるようにする。		